

# みんなの 広場

「身近な出来事やイラスト」

「テーマトーク」募集中!

## ミニナマズ?

夏休みに遊びに来ていた小学2年生の孫が、家の前の用水にメダカを捕りに行って、「ミニナマズがいたー」と大騒ぎで帰ってきました。あんな小さな用水にナマズがいるはずない。大体ミニナマズって何?本人はミニナマズだと譲らず、翌日主人と探しに行って判明。ウシガエルのおたまじゃくしでした。形は似てる。

金沢市 みほなか

## スギヨの復活

みんなが大好きなスギヨさん。本当に大変だった中、復活していただきありがとうございます。これからもたくさんの人にスギヨ商品で幸せを届けてください!

小松市 柴ちゃん

## 出産シーンに涙

『とらいあんぐる8月号』の「子どもの疑問から学ぶ沖縄戦」を読んで、改めて沖縄戦について知ることができました。赤ちゃんを産むため、危険を承知の上でガマから出て、家で1人で産んだというお話に涙が出ました。私は今年第2子を出産したばかりなので、胸が張り裂けそうでした。今の日本では安心して出産・育児ができる環境に感謝し、世界中の戦争が終わり人々が安心して暮らせまますようにと、心から願います。

金沢市 さかちゃん



金沢市 くるみ

## 庭のカボチャ

雑草対策で庭に植えたカボチャ。庭いっぱいになり、お隣の境のフェンスにまで伸びていき、花が咲き、実り!どんどん大きくなってきた。宙吊りの実を支えるたくましい茎!頑張れ!きょうだいの小さな実もすくすく育っている。暑さに負けずに元気に育てほしい。

金沢市 めいまま

## 婆さんも勉強

小学3年生の孫は、両親が仕事のときは学校が終わると私のところに帰ってきます。宿題を最初は見てやれたのですが、3年生になってからは教科書を調べたりケータイで調べたり…、七十の手習い!!

中能登町 のとばば

## 折り紙

1月1日に自宅や納屋は全壊し、解体予定です。6月までは金沢のみなし仮設で、今は仮設住宅に暮らしています。金沢にいた時から折り紙を始めて、今はいろいろなお花やくす玉を作り、楽しんでます。ピアノが趣味でしたが、もう諦めています。これからは家庭菜園や折り紙をして楽しもうと思います。

珠洲市 N.M

## 生協再開

震災後、週末しかできない片付けで、ようやく台所スペースを確保。冷蔵庫も掃除して、生協を再開。いつも頼んでいた食品を久しぶりに食べて、日常を取り戻した気分です。料理も楽しくなりました。悪路の中、届けてくれる生協さんに感謝です。

輪島市 タンタン

## 健康診断前

夫はお酒が好きで、休肝日などなく毎日飲んでいますが、健康診断の4日前から飲むのを我慢しました。子どものような発想に笑ってしまいました。目前でやめても数値がさほど変わるとは思えませんが、飲まない分には良いので、このまま我慢できることをひそかに期待していましたが、終わった日の夜からはすっかり元に戻りました。

小松市 ミキ

## とうもろこしツアー

先日、とうもろこしツアーに参加しました。初めて生のとうもろこしを食べましたが、甘さ、濃厚さに本当にびっくり!!!!子どもは「メロンみたい!」とかぶりついていました。自家用車で白山までは少し遠いので、バスツアーは本当にありがたかったです。また、いつもカタログでしか見ないコープ商品を店舗で見てテンションが上がり、たくさん買い込んでしまいました(笑)。

中能登町 さつちゃん

## 前を向いて少しずつ

1月1日の能登半島地震から少しずつ復興しているのかなあと感じています。もちろん、まだまだ進んでいない地区もあります。私の自宅もようやく来週から足場を組んで外壁の修理がスタートできると連絡がありました。前を向いて少しずつ進みたいと思います。

七尾市 シモンちゃん



加賀市 M.M

## テーマトーク

今月は

手伝い

## 靴磨き

小学生の頃の手伝いは、勤め人だった父の靴磨きでした。どういう経緯でそうなったのか分かりませんが…。先がとがった黒の革靴に靴墨を付け、磨いていました。その習慣からか、今も靴磨きは好きです。ピカピカになると気分が良く、作業をいとみません。お手伝いして良かったなあと思います。

金沢市 そわか

## はさかけ

子どもの頃、稲をはさにかける手伝いをしました。刈り取った稲が体に触れるとはしかい(ちくちくすること)ので、あまり好きな手伝いではありませんでしたが、ご褒美のサイダーがおいしくて、はしかいのを我慢して手伝ったものです。

かほく市 つくし

## 卵焼き

夏休みに家のお手伝いをするよう小学校から言われている息子が、卵焼きを時々作るようになりました。まだ形はうまく巻けませんが、味付けはとっても上手。普段から味に厳しいだけあります。夏休み中に卵焼きを究めてくれると、お母さんとしてはとても助かります。

金沢市 ワタッコ

## お手伝いの楽しみは

6歳になる娘が料理のお手伝いをしてくれます。お手伝いでの楽しみはつまみ食いにお味見、合わせ調味料を作ると「もう1回するわ」と何度もお味見する姿が笑えます。

かほく市 O.S.N.K.K



加賀市 ごろ

## 義母のお手伝い

嫁いで来てまだ日の浅い頃、姑と一緒に庭の草むしりをしていました。何十年も草むしりをしてきた姑は手際も良く、草をむしった後もとってもきれいでした。庭のない家で育った自分は学生以降、草むしりはほとんどしたことがなく悪戦苦闘。やっとむしった草には小さな球根が付いていました(・\_・;)。義母は怒ることもなく笑いながら丁寧に見分け方を教えてくれました。あれから何十年経ち、施設に入った義母の代わりに庭の草むしりは主人と私の仕事になりましたが、かつての義母のようにきれいに素早くとはなかなか難しくて。

津幡町 とっこ

## 水くみ

小学生の頃、井戸からつるべに水を取り、バケツで風呂に水を入れるのが仕事でした。その当時、台所だけは水道がきていたと思います。風呂は自分たちでいっぱいにしていました。姉は頑張って運んでいましたが、私は時々さぼっていました。今は便利になり感謝しています。

宝達志水町 かつこ

おたより募集中  
募集テーマは

お財布

震災からかなり時間が経過し周りの景色が少しずつ変わり始めた。公費解体や自費解体が進み、きれいに更地になった場所を目にする確率が増えたからだ。震災時、他地区の被害の大きさに「わが家はほとんど被害なし!」と思っていた。しかし、よくよく見るとあちこちに亀裂や壁落ち、ヒビ割れなど...わが家も被害なしではなかった。役場に申請すると「一部損壊」。季節は冬から春夏へと移り、心と体の準備が整い片付けに取り組み始めた。汚れたもの壊れたものは躊躇なく捨てられたが、「捨てたらなくなる。元に戻せない。後悔しないのか?」と問いかけながらの選別。新たな発見や思い出の品との対面時はまた一瞬止まる。元来のもつたない精神のある昭和生まれの女は「もつたない、現金化できないか」と選別スヒードがダウンし始めた。夏になり暑さと長時間の集中力に負け、一時中断中。いつ終わるのが、やって後悔しないのか今まだ戦いの最中だ。